

2020年度日本学生支援機構奨学金について

日本学生支援機構の奨学金は、大学や専門学校に進学後に必要なお金を、借りるもしくはもらう奨学金です。高校在学中に予約をすることができます。大学・専門学校に進学後に奨学金を必要とする生徒は、保護者の方と相談して、申し込みを検討してください。

大学や専門学校へ進学するときに利用する奨学金は、お金を借りたり、給付を受けたりする対象は生徒本人です。生徒本人が手続きをしなければなりません。書類をよく読み、自分自身が内容を把握し、進路のために奨学金を申し込むということを理解し、保護者の方とよく相談しながら、取り組んでください。

今年度の日本学生支援機構奨学金予約採用の申請は、機会が3回あります。新型コロナウイルスによる休校の影響で、本校では第1回の申請を行いませんでした。本校での申請の機会は、第2回、第3回の2回となります。

①まず、必ずオンライン動画「【予約採用】奨学金を希望する皆さんへ」を視聴し、奨学金制度や手続きの流れを理解してください。

日本学生支援機構 【予約採用】奨学金を希望する皆さんへ／採用候補者の皆さんへ（動画）

リンク：<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/yoyaku/movie.html>

②奨学金を申し込む人は、以下の日時に指定の場所に書類を取りに来てください。

日時： 6月8日 14:50-15:10、 15:40-16:00

6月9日 14:50-15:10、 15:40-16:00

場所： 3号館1階エレベーターホール

③日本学生支援機構奨学金に書類を提出する生徒は、以下の日時に指定場所に提出しに来てください。基準を満たしていれば、第2回、第3回のどちらでも、給付貸与奨学金に申請できます。

第2回申請

日時： 6月15日(月) 15:50～16:30

場所： 講堂

6月18日(木) 15:50～16:30

6月22日(月) 15:50～16:30

第3回申請

7月4日(土)、7月8日(水)、7月11日(土)

※第3回申請の時間帯と場所は追って連絡する。

書類に不備があると受け付けられません。当日に書類不備がないように、事前に提出書類についてわからないことは担当者に質問をください。

提出時の持ち物

- (1) 提出書類一覧【様式①】で、自分が申請する奨学金に必要な書類
(必要な書類にはすべて記入を済ませて、必要箇所に捺印の上、持参すること)
- (2) スカラネット入力準備用紙 (学校提出用)
- (3) 封筒に入っている書類一式
- (4) 筆記用具

注意事項

- ・日本学生支援機構の奨学金は、生徒本人が対象です。生徒本人が申し込むこと。
- ・「様式集」の記入はすべて (消すことのできない) ボールペン (黒) で丁寧に記入すること。修正ペンや修正テープは使用不可。間違えた場合は二重線で消し、訂正印を押すこと。
「スカラネット入力準備用紙」は鉛筆かシャーペンで丁寧に記入すること。
- ・「確認書」には、本人・生計維持者それぞれの判子が必要です。同じものを使用しないこと。
- ・「申し込みの手引き」p. 35 には、学校に提出する書類はホッチキスで留めて提出とあるが、不備がありやり直しになることがあるので、ホッチキスで留めずに持ってくること。
- ・わからないことは提出日に尋ねるのではなく、事前に奨学金担当者に質問に来るか、「申し込みの手引き」の裏面にある申し込みに関する問い合わせ先に尋ねるようにしなさい。提出当日に不備の内容に準備すること。

手続きの流れ

第2回

6月8日、9日	書類を受け取る
6月15日、18日、22日	書類提出 不備がなければパスワードをもらう。
書類提出～6月27日	スカラネット入力 入力が終わったら、「スカラネット入力準備用紙」に受付番号を書き、奨学金担当者に随時提出。
入力後1週間以内	マイナンバー関係書類をJASSOに郵送。

第3回

6月8日、9日	書類を受け取る
7月4日、8日、11日	書類提出 不備がなければパスワードをもらう。
書類提出～7月20日	スカラネット入力 入力が終わったら、「スカラネット入力準備用紙」に受付番号を書き、奨学金担当者に随時提出。
入力後1週間以内	マイナンバー関係書類をJASSOに郵送。